

織都1300年の繊維産業をつなぐIZUHARA  
サステナブルな時代に向かって  
新たな挑戦!!



イズハラ産業株式会社

桐生市

- ▶ 代表者: 赤石 重男
- ▶ 設立年月日: 1985年4月1日
- ▶ 資本金: 1,000万円
- ▶ 従業員数: 8人

- ▶ 住所: 桐生市広沢町2-3033-2
- ▶ TEL: 0277-52-8787
- ▶ Mail: izuhara@rose.plala.or.jp
- ▶ URL: http://izuharasangyo.co.jp



当社HPへは  
こちらから→



企業紹介

当社は90年に亘り、ジャカード織物の真髄を追い求めてきた繊維メーカーです。厳選された素材、確かな技術、洗練されたデザインで織りから最終製品完成まで自社で行っております。現在は多数の特許を取得し、日々新しいものづくりに邁進しております。



デザイン制作



スカート生地



ワンピース

経緯・背景

織都1300年の歴史を誇る桐生市は、これまで高い技術力と高級素材の産地として発展してきました。しかし、近年はその役割に変化が生じ、BtoB(企業から企業)からBtoC(企業から消費者)へと新時代の到来が顕著になり、一刻の猶予ない状況に置かれています。

そんな中、現在当社では社内で『織る・作る・売る』の一貫生産、社内一貫体制を実現させ、培ってきた技術や匠の業が生きる、それが高く評価されています。

高品質で安心安全な商品をご提供できるよう努め、今後は産地ブランド・企業ブランド作りに向け邁進していきたいと思っております。

具体的な取組

当社は5年前に使い捨てマスクに焦点をあて、大量の資源の無駄遣いではないかとの思いで、洗って繰り返し使用でき、機能性やデザイン性も重視し、快適性が持続可能なこれまでにないecoなマスクの研究開発を始めました。



ジャカード機による製織



マスクの加工



マスクの縫製

成果・効果

特許技術による6層構造(3層+3層)の2重織りでウイルスや花粉等をガード。ナノ銀パワーで抗菌・防臭、シルクプロテイン加工によるお肌の保湿、美肌効果も。ナイトマスクとしても大好評です。吸水速乾に優れ、長時間の使用でも快適性が持続。耐洗濯性に優れ、洗って繰り返し使用できます。紫外線カット率95%(群馬県繊維工業試験場試験結果)。花粉捕集効率99.7%(一財)カケンテストセンターによる試験結果)汚れ防止インナー付き。



当社にとってのSDGsと、その展望

何度も試行錯誤を繰り返し、サステナブルな時代へ向けた衛生的で多機能、美しさと快適性を追求したこだわりのマスクが誕生いたしました。当社は、繊維を通してエシカルなファッションにこだわり、資源の無駄遣いを無くし、環境に優しく、人に優しいを継承し、将来の地域産業の発展に向けて責任あるものづくりの役割を果たしていきたいと思っております。